

## 令和元年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立吉井中学校			作成者	職名	校長
電話番号	(0956) 64 - 3245				氏名	松山 弥六
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）						
4月	実施テーマ	体罰の禁止、飲酒運転等の根絶、ハラスメント・わいせつ行為の防止				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修で、公務員には、特に法令遵守が要求されることを再確認した。</li> <li>・日頃から、生徒理解を心がけ、体罰に頼らない有効な指導を共通理解した。</li> <li>・職員研修で、飲酒運転や交通事故が招く悲惨な現状を知り、「職員間の酒席は翌日が休日以外は設けない」ことを申し合わせた。</li> <li>・職員研修で、セクハラ・パワハラ・わいせつ行為はチェックシート表を用いて、防止への教職員の意識を高めた。</li> </ul>						
<b>取組状況チェックリスト</b>						
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。						
<input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。						
<b>取組の評価・改善点</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒指導にあたっては、生徒理解に関する校内研修を行い、体罰に頼らない、体罰を必要としない開発的な生徒指導体制を共通理解した。</li> <li>・4月当初の職員会議で通知文や事例をもとに、服務規律の遵守について、全職員に説明するとともに、絶対に本校から不祥事を起さないことを再確認することができた。</li> </ul>						
7月	実施テーマ	体罰の禁止、飲酒運転等の根絶、ハラスメント・わいせつ行為の防止				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休業中は部活動指導の機会も増えるため、再度、開発的な生徒指導について職員会議で確認した。</li> <li>・長期休業中に酒席が増えることが考えられるため、飲酒運転等の撲滅について職員研修を行った。</li> <li>・セクハラ・パワハラ・わいせつ行為について、日頃の生徒や教職員への指導や言動を再確認するとともに、今後の防止につなげた。</li> </ul>						
<b>取組状況チェックリスト</b>						
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。						
<input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。						
<b>取組の評価・改善点</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季休業前の職員会議で、公私にわたり、教職員として自覚ある行動をとることを確認できた。また、部活動の指導等における体罰については、その必要性のなさ、開発的な生徒指導について、再度、確認することができた。</li> </ul>						
12月	実施テーマ	飲酒運転等の根絶、公金等の不正処理及び校内での金銭残置の防止、情報セキュリティ対策の徹底				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始も酒席が多くなることが考えられるため、再度、飲酒運転等の撲滅について確認した。</li> <li>・年度末を控え、会計処理が増える時期であるため、通帳や会計簿等の適正な処理について職員会議で共通理解をした。また、現金を学校に残置しないことや鍵のかかる金庫に保管することを確認した。</li> <li>・職員研修を通して、不適切な情報管理が招いた事例を取り上げ、何がいけなかったのか意見交換を行い、引継ぎ文書等の適切な管理や不要となった情報は削除することを共通理解した。また、校外への個人情報の持ち出しは絶対しないことを確認した。</li> </ul>						

### 取組状況チェックリスト

- 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。
- 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。

### 取組の評価・改善点

- ・ 冬季休業前の職員会議で、通知文や事例をもとに、飲酒運転の根絶や公金等の適正処理及び校内に金銭を残置しないことを確認することができた。
- ・ 各種帳簿の点検を早めに、また、複数であたることを確認することができた。

## 2 服務規律委員会

委員会名 吉井中学校服務規律委員会

構成員 所属内委員（5名 構成員：校長・教頭・教務主任・ハラスメント対応相談員）  
外部委員（4名 役職等：学校評議員）

活動内容（主なもの） 教職員の服務についての意見交換

### 活動内容の評価・改善点

- ・ おおむね良好な評価であった。

## 3 年間を通しての計画の達成状況

### 年間を通しての取組状況チェックリスト

- 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。
- 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。

### 年間を通しての取組の評価・改善点

#### 【評価】

- ・ 定期的に行うことで、職員の意識の喚起につながった。また、職員間の報・連・相が不祥事防止の第一歩であることが再確認することができた。

#### 【改善点】

- ・ 常に職員の意識が維持・継続できるように、掲示物等の工夫や新聞記事の配布等に取り組む。

### ■ 管理職員による職員に対する指導状況

（不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合のみ）

- ①指導年月日：平成31年4月25日（通知日：平成31年4月22日）  
○職員朝会において、校長より通知文を読み、指導、注意を行った。
- ②指導年月日：令和元年7月3日（通知日：令和元年6月19日）  
○職員会議において、校長より連絡・指導、夏季休業日中の服務及び学校管理、通知文書を職員に印刷・配付し、指導した。
- ③指導年月日：令和元年9月17日（通知日：令和元年9月9日）  
○職員朝会において、校長より通知文を読み、指導、注意を行った。
- ④指導年月日：令和元年10月28日（通知日：令和元年10月24日）  
○「教育長緊急メッセージ」を配付し、職員指導を実施
- ⑤指導年月日：令和元年11月5日（通知日：令和元年10月31日）  
○職員朝会において、「学校における理科実験等の事故防止及び安全管理の徹底について」の通知文を読み、学校安全管理について再度確認した。
- ⑥指導年月日：令和元年11月21日（通知日：令和元年11月15日）  
○職員朝会において、県内の不祥事案について連絡、不祥事撲滅に向けて指導した。通知文を読み、指導を行った。
- ⑦指導年月日：令和元年12月5日（通知日：令和元年11月29日）  
○職員会議において、校長より連絡・指導、冬季休業日中の服務及び学校管理、通知文書を職員に印刷・配付し、指導した。
- ⑧指導年月日：令和2年2月20日（通知日：令和2年2月17日）  
○職員朝会において、県内の不祥事案について通知文を読み、不祥事撲滅に向けて指導した。

資料添付

有

無